

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,127,286,083
負債 (b)	206,584,490
基本金 (c)	105,545,933
国庫補助金等特別積立金 (d)	226,635,065
合計 (a-b-c-d)	588,520,595

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	886,560,045
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備貸付借入金	18,144,000
1年以内返済予定リース債務	0
設備貸付借入金	107,576,200
リース債務	0
合計 (b)	125,720,200

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	886,560,045
対応負債合計 (b)	125,720,200
対応基本金 (c)	105,545,933
国庫補助金等特別積立金 (d)	226,635,065
合計 (a-b-c-d)	428,658,847

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	取得時期/経年率 (小数点以下第4位を四捨五入)	取得時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建替準備等上昇率				自己資金比率				合計額
						① 建設工事費デフレ率		② 1㎡当たり単価上昇率		③ 建設時自己資金比率		④ ①、②のいずれか高い方の率		
						一般的1㎡当たり単価 (a)	当該物件の取得単価 (b)	建設時延べ床面積 (c)	a/(b/c)	建設時自己資金 (d)	d/b	①、②のいずれか高い方の率	①、②のいずれか高い方の率	
はとらんど	2007				90,368,397	1.096	250,000	328,551,600	-	-	1.096	22%	-	21,789,627
透香会館	1964				13,421,810	4.519	250,000	105,177,604	-	-	4.519	22%	-	13,343,695
サンハウス	2011				4,181,309	1.088	250,000	25,857,615	-	-	1.088	22%	-	993,479
透香障がい者会館	2012				3,879,556	1.088	250,000	30,736,800	-	-	1.088	22%	-	928,610
はとらんど	2009				11,351,989	1.100	250,000	15,422,620	-	-	1.1	22%	-	2,747,181
ステア	2015				30,580	1.023	250,000	476,000	-	-	1.023	22%	-	6,882
さくら	2014				78,482	1.026	250,000	1,094,580	-	-	1.026	22%	-	17,714
透香障がい者会館	2012				1,382,041	1.088	250,000	8,331,180	-	-	1.088	22%	-	330,805
あゆみ荘	2012				3,636,790	1.088	250,000	11,820,694	-	-	1.088	22%	-	870,502
みのり荘	2016				978,862	1.021	250,000	16,780,500	-	-	1.021	22%	-	219,871
夢家	2007				29,162,724	1.096	250,000	112,815,212	-	-	1.096	22%	-	7,031,716
本部	2013				310,896	1.061	250,000	3,662,700	-	-	1.061	22%	-	72,569
本部	2018				34,992	1.000	250,000	20,995,200	-	-	1	22%	-	7,698
つばき保育園	2016				1,235,896	1.021	250,000	21,938,520	-	-	1.021	22%	-	277,606
その他	2013				10,179,860	1.061	250,000	30,579,912	-	-	1.061	22%	-	2,376,182
合計														51,014,137

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a+b) x c/(a+c))	
90,368,397	30%	-	27,110,519	238,183,203	19,653,747	19,653,747
13,421,810	30%	-	4,026,543	91,755,794	3,512,712	3,512,712
4,181,309	30%	-	1,254,393	21,676,306	1,051,550	1,051,550
3,879,556	30%	-	1,163,867	26,857,244	1,016,965	1,016,965
11,351,989	30%	-	3,405,597	4,070,631	898,869	898,869
30,580	30%	-	9,174	445,420	8,584	8,584
78,482	30%	-	23,545	1,016,098	21,856	21,856
1,382,041	30%	-	414,612	6,949,139	345,833	345,833
3,636,790	30%	-	1,091,037	8,183,904	755,365	755,365
978,862	30%	-	293,659	15,801,638	276,528	276,528
29,162,724	30%	-	8,748,817	83,652,488	6,487,248	6,487,248
310,896	30%	-	93,269	3,351,804	85,351	85,351
34,992	30%	-	10,498	20,960,208	10,480	10,480
1,235,896	30%	-	370,769	20,702,624	349,881	349,881
10,179,860	30%	-	3,053,958	20,400,052	2,037,314	2,037,314
合計			51,014,137			36,512,283

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	120,052,677
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	51,014,137
大規模修繕に必要な費用	36,512,283
設備・車輛等の更新に必要な費用	120,052,677
合計	207,579,097

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	908,424,183	12	227,106,045

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	908,424,183	12	908,424,183

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	588,520,595		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	428,658,847		
再取得に必要な財産	0	1,337,083,030	※「5. 計算の特例」の適用有無を 実定する場合、以下 のセルから選択する こと。
必要な運転資金	0		
計算の特例	908,424,183		
合計	-748,560,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-748,560,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-748,560,000